論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第２２６号	氏名	土屋　菜歩
学位審査委員	主　査　森内　浩幸 副　査　上平　憲 副　査　高村　昇		

論文審査の結果の要旨

１　研究目的の評価

本研究は、タイ国北部の HIV コホートにおける多剤併用抗レトロウイルス療法（HAART）の転帰に影響を及ぼす社会的要因を解析したもので、目的は十分に妥当である。

２　研究手法に関する評価

確立した HIV コホートにおいて詳細なアンケート調査とインタビューを行ない、多変量解析を含めた統計学的検討とデータ解析を行なったもので、研究手法も妥当である。

３　解析・考察の評価

上記手法で実施した調査の結果、子どもを持っていることが治療のコンプライアンスを高めることを含め、HAART の転帰に影響を及ぼす社会的要因を明らかにしたことは、viral load のモニターを定期的に行なうことが困難な国における HIV 患者の治療管理に有用であり、その予後に大きく寄与するものである。

以上のように本論文は HIV 研究に貢献するところが大であり、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。